

# アンケート調査 ご協力をお願い

日頃は、市政に、格別のご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

本市は基盤的技術産業において日本屈指の産業集積を誇り、製造業は本市の重要な存立基盤となっています。しかし、近年の社会・経済状況の変化と共に、市内の住宅系・工業系用途地域において住工混在による問題が顕在化してきました。

本市における工業集積の重要性を鑑み、市では住工共生まちづくりへの取組みを進めてまいりましたが、より有効な施策実施に向け、今般住工共生まちづくり条例を制定することとなりました。そこで、住工共生についてどのような意識をお持ちかを把握し、今後住工共生のまちづくり条例の策定を進めていくうえでの大切な基礎資料とするため、アンケート調査を実施することといたしました。

このアンケート調査は、東大阪市の工業地域及び住居系地域のうち住工混在による問題が起きている可能性が高い地域にお住まいの市民から約 8 1 0 人の方を抽出して実施するので、事業者向けにも同様のアンケートを実施しております。

ご回答は無記名でお願いするとともに、ご回答いただいた内容は統計的に処理いたしますので、あなた個人のお名前やご意見が特定されることはありません。また、ご回答いただいた内容は、調査の目的以外には使用いたしません。

お忙しいところ、お手数をおかけいたしますが、調査の趣旨をご理解いただき、あなたのご意見をお伺いしたいと思っておりますので、ぜひご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、本市の住工共生まちづくり条例の制定に向けた取組みの進捗状況等につきましては、本市のホームページ ([http://www.city.higashiosaka.lg.jp/soshiki/10-2-0-0-0\\_2.html](http://www.city.higashiosaka.lg.jp/soshiki/10-2-0-0-0_2.html)) で随時公表しておりますので、ご参照ください。

平成 2 4 年 7 月

東大阪市長 野田 義和

## ご回答にあたってのお願い

封筒の宛名のご本人がご回答くださいますようお願いいたします。  
それぞれの問で、あてはまる選択肢の番号に 印をつけてください。  
「その他」に 印をつけられた場合には、( ) 内に内容をご記入ください。  
ご記入は、黒や青のボールペンまたは鉛筆ではっきりとわかりやすくお願いいたします。  
ご回答が済みましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒に調査票を入れて、平成 2 4 年 8 月 2 0 日(月)までにお近くの郵便ポストに投函してください(切手は不要です)。

本調査についてご不明な点などがございましたら、下記へお問い合わせください。

調査の問い合わせ 東大阪市経済部 モノづくり支援室

電話 0 6 - 4 3 0 9 - 3 1 7 7 (直通)

記入方法等の問い合わせ (株)都市・計画・設計研究所 大阪事務所

電話 0 6 - 6 3 5 1 - 2 7 5 6 (直通) 担当:山根

．回答者様ご本人についてお聞きします。

問1 あなたのご住所はどちらですか。( )内に町丁名をご記入ください。

東大阪市( )町( )丁目

問2 あなたが現在のお住まいに住み始めた(その住まいへ転居した、その住まいで生まれた等)のはいつですか。( )内に年をご記入ください。

昭和・平成・西暦( )年

問3 あなたの世帯はどのような家族構成ですか。あてはまるものに1つだけをつけてください。

- |                   |                    |
|-------------------|--------------------|
| 1．単身              | 2．夫婦ふたり            |
| 3．親子二世帯(未成年の子がいる) | 4．親子二世帯(未成年の子がいない) |
| 5．親、子、孫の三世帯       | 6．その他( )           |

問4 あなたのご職業は何ですか。あてはまるものに1つだけをつけてください。

- |               |                        |
|---------------|------------------------|
| 1．自営業         | 2．会社役員・会社員・派遣社員・公務員など  |
| 3．パート・アルバイトなど | 4．学生                   |
| 5．農林業など       | 6．無職(専業主婦・退職者・家事手伝い含む) |
| 7．その他( )      |                        |

問5 上記問4で「1．自営業」「2．会社役員・会社員・派遣社員・公務員など」「3．パート・アルバイトなど」を選んだ方にお聞きします。

あなたの勤務先はどちらにありますか。あてはまるものに1つだけをつけてください。

- |                        |
|------------------------|
| 1．自宅に併設している事業所         |
| 2．自宅に併設している事業所以外の東大阪市内 |
| 3．東大阪市内外               |

問6 あなたが平日にお住まいで過ごす(在宅している)時間帯は、おおむねどのようなものですか。  
あてはまるものすべてにをつけてください(自宅および自宅に併設している事業所で勤務されている方は、勤務の時間も含めお書きください)。

- |                 |                 |
|-----------------|-----------------|
| 1. 午前6時から午前8時まで | 2. 午前8時から午後6時まで |
| 3. 午後6時から午後9時まで | 4. 午後9時から午前6時まで |

問7 お住まいの都市計画上の用途地域は何ですか。あてはまるものに1つだけをつけてください。

- |          |             |
|----------|-------------|
| 1. 工業地域  | 2. 準工業地域    |
| 3. 住居系地域 | 4. その他地域( ) |
| 5. 分からない |             |

低層住居専用、中高層住居専用、住居、準住居などを指します

問8 上記問7で「1. 工業地域」「2. 準工業地域」「3. 住居系地域」「4. その他地域」を選んだ方にお聞きします。

その用途地域であることを、お住まいに入居する前に知っていましたか。あてはまるものどちらかに1つだけをつけてください。

- |          |           |           |
|----------|-----------|-----------|
| 1. 知っていた | 2. 入居後知った | 3. 知らなかった |
|----------|-----------|-----------|

## お住まいの周辺環境についてお聞きします。

問9 お住まいの周辺に工場がありますか。あてはまるものに1つだけをつけてください。

「1. 工場がある」を選んだ方は、その工場までの距離について、 ~ のうちあてはまるものに1つだけをつけてください。

- |          |                                    |        |
|----------|------------------------------------|--------|
| 1. 工場がある | その工場までの距離                          | } 問10へ |
|          | 隣接している                             |        |
|          | 隣接していないが10m以内<br>10~30m程度<br>30m以上 |        |
| 2. 工場はない | 問11へ                               |        |

お住まいから一番近い工場についてお答え下さい。

問10 上記問9で「1. 工場がある」を選んだ方にお聞きします。

その工場はいつ頃建設・操業開始しましたか。あてはまるものに1つだけをつけてください。

- |                            |
|----------------------------|
| 1. 住まいに入居後に、現所在地に建設・操業し始めた |
| 2. 住まいに入居以前から、現所在地で操業している  |
| 3. 分からない                   |

問11 現在のお住まいに入居以後、周辺の状況（環境）に大きな変化がありましたか。あてはまるものに2つまで をつけてください。

1. 入居当時とほとんど変わらない
2. 周辺に住宅が増えてきた
3. 周辺の住宅が減ってきた
4. 周辺に工場が増えてきた
5. 周辺の工場が減ってきた
6. その他（

）

問12 現在、工場との関係において、お住まいの周辺環境についての満足度はどのようなものですか。あてはまるものに1つだけ をつけてください。

- |                     |   |                    |
|---------------------|---|--------------------|
| 1. 大変満足している         | } | 1～3を選ばれた方は<br>問14へ |
| 2. どちらかといえば満足している   |   |                    |
| 3. 普通である（どちらともいえない） |   |                    |
| 4. どちらかといえば不満である    | } | 4～5を選ばれた方は<br>問13へ |
| 5. 非常に不満である         |   |                    |

問13 上記問12で、「4. どちらかといえば不満である」「5. 非常に不満である」を選択された方にお聞きします。

不満である理由はどのようなものですか。あてはまるものに3つまで をつけてください。

1. 工場からの騒音・振動・臭い等の問題がある
2. 工場が公道で作業をする
3. 火災発生で延焼等の危険を感じる
4. どんな工場があるのか分からない（危険物等がないか不安である）
5. 工場に出入りするトラックが駐車するなど、交通事情が悪い
6. 夜になると暗いうえに人通りが少ないのでこわい
7. 公園が少ない
8. 住宅が増えない
9. その他（

）

問14 これからも現在のお住まいに住み続けたいと思えますか。あなたのお気持ちに最も近いものどちらかに1つだけ をつけてください。

1. これからも住み続けたい
2. 住宅側で周辺環境対策を講じる支援制度を用意してもらい住んでいきたい
3. 工場側に周辺環境対策を講じてもらい住んでいきたい
4. お互いに周辺環境対策を講じやすい制度を用意してもらい住んでいきたい
5. できれば転居したい

問15 お住まい周辺の工場との関係はどのようなものですか。あなたのお気持ちに最も近いものに1つだけ をつけてください。

- 1. 良好である
- 2. 普通である(どちらとも言えない)
- 3. 良好ではない
- 4. 良好な工場もあるがそうでない工場もある

問16 現在、お住まい周辺の工場との間で何かトラブルや不満がありますか。あてはまるものどちらかに1つだけ をつけてください。

- 1. トラブルや不満がある 問17へ
- 2. トラブルや不満はない 問19へ

問17 上記問16で、「1. トラブルや不満がある」を選択された方にお聞きします。  
トラブルの具体的内容はどのようなものですか。あてはまるものすべてに をつけてください。

- 1. 騒音
- 2. 振動
- 3. 臭い
- 4. 交通渋滞や駐車問題など
- 5. 地域行事に非協力的
- 6. その他( )

問18 これまでに、トラブルや不満について何らかの対応策をとりましたか。あてはまるものすべてに をつけてください。

- 1. 行政(市役所)への苦情・相談
- 2. 工場への苦情・話合い
- 3. 自治会・周辺住民との話合い
- 4. 特に対応策はとっていない
- 5. その他( )

### ・住工共生まちづくりについてお聞きします。

問19 本市がモノづくりのまちとして広く認知されていることに誇りを持っていますか。あてはまるものに1つだけ をつけてください。

- 1. はい
- 2. いいえ
- 3. どちらとも言えない

問20 今後もモノづくりのまちとして認知されていくことについて、どのように感じますか。あてはまるものに1つだけをつけてください。

- 1. 誇りに思う
- 2. 市民(市全体)の共通認識を高めていく活動が必要
- 3. 特に何も思わない
- 4. その他( )

問21 東大阪から工場が減っていくことの問題について、どのように感じますか。あてはまるものに2つまでをつけてください。

- 1. まちの特徴がなくなるので寂しい
- 2. まちの活気がなくなる
- 3. 雇用の場がなくなって困る
- 4. 地域の経済にとってマイナス
- 5. 特に何も感じない
- 6. その他( )

問22 本市(全体)が住環境と工場の操業環境を備えた住みよいまちであるために、どのような方向が重要と考えますか。以下の1～5の各項目について、

「5 きわめて重要」「4 かなり重要」「3 どちらともいえない」

「2 さほど重要ではない」「1 まったく重要ではない」

の5つの区分の中で、あなたのお気持ちに最も近いものにそれぞれ1つだけをつけてください。

以下に示す項目それぞれについて、「問22 重要度」から1つ、あなたのお気持ちに最も近いものを選び、をつけてください。

		問22 重要度				
		5	4	3	2	1
		きわめて重要	かなり重要	どちらともいえない	さほど重要ではない	まったく重要ではない
【記入例】 について		5		3	2	1
1	これ以上の住宅と工場の混在を防止するルール(工業地域の住宅の立地規制等)を決める	5	4	3	2	1
2	現状の立地状況のままで、市民・事業者相互に安心して暮らしていきける対策(防音壁、2重サッシ等)をそれぞれが講じていく	5	4	3	2	1
3	市民と事業者の相互理解の促進によりトラブルをなくしていく	5	4	3	2	1
4	地域ごとに独自のルール(地区計画等)を決める	5	4	3	2	1
5	製造業事業所(工場)の操業環境と住環境を備えたモデル地域をつくり、市内全体へと広げていく	5	4	3	2	1



問 26 問 23 であげた対策以外に、今後市で取り組んで欲しいと思うことはありますか。ご自由にお書きください。

質問は以上で終わりです。お忙しいところ、ご協力いただき、ありがとうございました。

ご回答が済みましたら、この調査票を同封の返信用封筒に入れて、平成24年8月20日(月)までにお近くの郵便ポストに投函していただきますようよろしくお願いいたします(切手は不要です)。